Aiwa
elevator

General Catalogue

株式会社アイワ

お客様と共に考え、
実現するアイワの技術力、
それは100年の経験から
生まれたエレベーター。

Aiwa 株式会社アイワ
日本エレベーター協会 会員
本　社　〒550-0026　大阪市西区愛当川2-2-9
TEL:06-6583-5661　FAX:06-6584-1028
東京支店　〒130-0011　東京都墨田区石原1-41-2
TEL:03-6658-5141　FAX:03-6658-8644
八幡工場　〒614-8243　京都府八幡市内里松ヶ外25-15
TEL:075-982-3220　FAX:075-982-6829

「継続は力なり」-これは株式会社アイワにとって、また私自身にとっても座右の銘であります。長年一つのことに取り組み、深化させていくと、自ずと安易な妥協を許さない厳しさが生まれ、その一方で柔軟性に富んだ対応力が備わってくるものです。「Best for User」-お客様に対し、21世紀にふさわしい最良の提案と、本物の技術・サービスの提供こそが、創業101年を超えるエレベータ専業メーカーとしての、アイワの使命であると確信しております。

代表取締役社長
寺井憲三

荷物用エレベーター
高層化された建築物での荷物運搬の手段となる荷物用エレベーター。

人荷用エレベーター
より静かに、より快適に、より安全に人と荷物をお届けします。

乗用エレベーター
広いスペースで落ち着いたデザイン。仕事を快適に進めることが出来ます。

寝台用エレベーター
病院専用の落ち着いたデザイン。最新技術の導入で、安全性・清潔感を守ります。

自動車用エレベーター
小型車からトラックまで、幅広いニーズに応えます。運転操作も簡単です。

小荷物専用昇降機
様々な用途に応じるため、機種も多く揃えています。

メンテナンス
法定検査基準に対応。法令を遵守し安全にご使用頂けるご提案を致します。

リニューアル
お客様のご希望に合わせて、より使いやすく安全なリニューアルをご提案を致します。

荷物用エレベーター
LOAD

作業効率を最優先にした荷物用エレベーター

特　記

●工場・倉庫など、荷物の運搬を専門に受け持つエレベーターです。

●ドア形式（開閉方式）のアレンジや、出入口貫通型も製作いたします。

●ご用命の際、運搬する荷物のサイズ・積載量がどの程度必要かを当社にご相談下さい。

●その他、ご要望に応じて設計・製作します。

●施工・設備の詳細については、施工資料または当社営業窓口までお問い合わせ下さい。

●まずは当社営業窓口まで、お気軽にお電話ください。

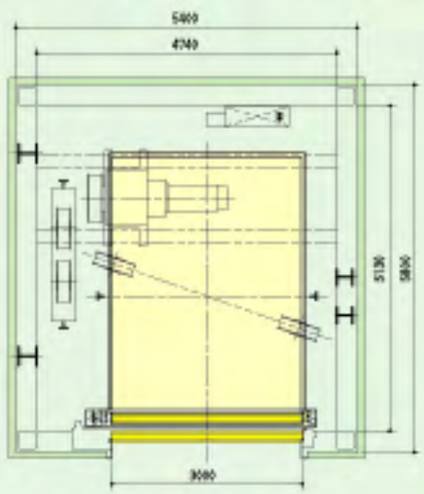
ルームレス　省エネルギー・省スペース・省コストを生む

ルームレスとは、

- ●エレベーターのすべての機械を昇降路内に納めた、機械室を必要としないものです。
- ●従来のロープ式・油圧式に比べ、建物スペースが節約でき、建物の景観・工期の短縮・不要となった機械室の施工・設備コストの削減など、設計の自由度が広がるメリットの多いものです。
- ●もちろん、従来のエレベーターのように、さまざまな用途に対応でき、性能・品質ともに納得のいく製品となっております。

昇降路断面図

昇降路平面図



型式	積載量 (kg)	速度 (m/min)	カゴ有効内法 W×D×H	出入口有効 W×H	昇降路寸法（鉄骨内寸） W×H	ピット深さ	OH寸法
KEI-2-800-23-45-RL	800	45	1500×1500×2100	1500×2100	2600×2300	1250	3450
KEI-2-950-33-45-RL	950		1800×2000×2100	1800×2100	3040×2860	1450	3700
KEI-2-1300-33-45-RL	1500		2000×2500×2100	2000×2100	3290×3360	1450	3700
KEI-2-2300-33-45-RL	2500		2500×3500×2500	2500×2500	4040×4630	2000	5500
KEI-2-3500-3U-45-RL	3500		3000×4000×3000	3000×3000	4740×5130	2400	6300
KEI-2-4500-3U-45-RL	4500		3500×5000×3000	3500×3000	5240×5830	2400	6300

荷物用エレベーター
LOAD

ロープ式

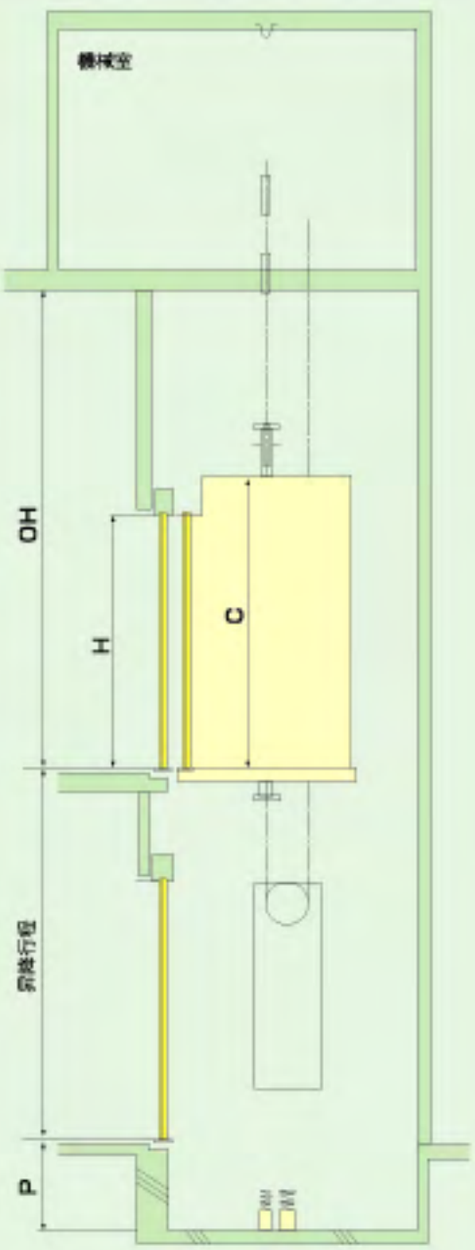
機械室　塔屋

●機械室面積は原則として昇降路の2倍以上必要です。

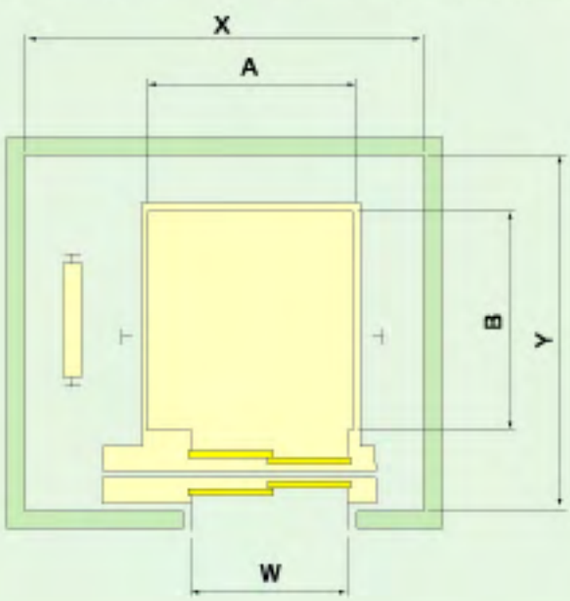
●高さは床面から梁下、あるいはトロリービームの下端までの寸法を2000㎜以上確保して下さい。

●機械室床の強度は、機器重量および関連機作業時の荷重に耐えうる構造として下さい。

昇降路断面図



昇降路平面図



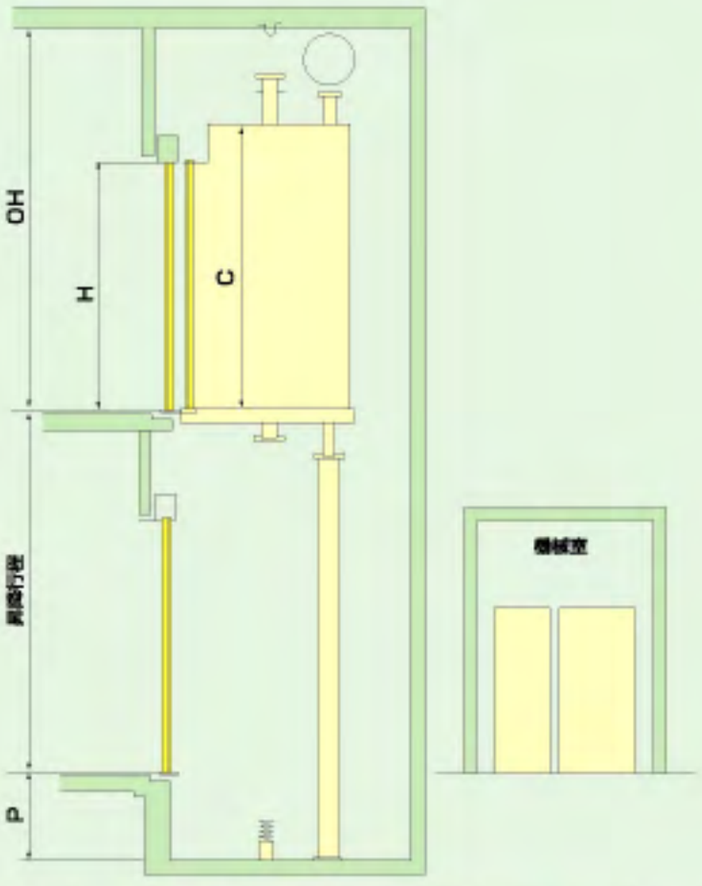
●まずは当社営業窓口まで、お気軽にお電話ください。

油圧式

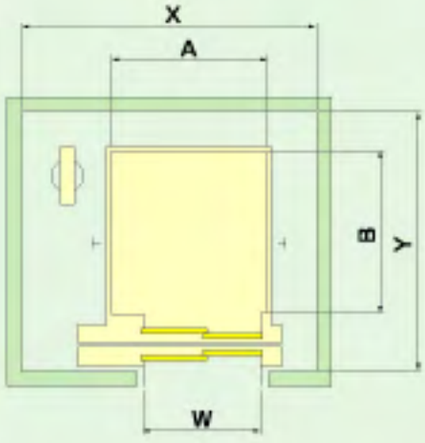
機械室

- ●機械室面積は、点検に支障のない程度のスペースでＯＫです。
- ●但し、機器の周囲500mm以上を確保する事が原則です。
- ●高さは床面から梁下までの寸法を2000mm以上確保してください。
- ●機械室内には床面より高さ150mm以上の防油堤を設けてください。
- ●機械室は昇降路最下階に隣接させるのが好ましい位置ですが、何処の階でも設けることが出来ます。

昇降路断面図



昇降路平面図



型式	積載量 (kg)	速度 (m/min)	カゴ有効内法 A×B×C	出入口有効 W×H	昇降路有効 X×Y	昇降路有効 OH	昇降路有効 P
KEI(H)-500-2S	500	5～60	1300×1500×2100	1000×2100	2000×2100	型式により異なります お問い合わせ下さい。	
KEI(H)-750-2S	750		1400×2000×2100	1100×2100	2100×2600		
KEI(H)-1000-3S	1000		1800×2100×2100	1500×2100	2600×2800		
KEI(H)-1500-3S	1500		2000×3000×2100	1700×2100	2700×3700		
KEI(H)-2000-4CO	2000	5～45	2500×3000×2100	1900×2100	3400×3600		
KEI(H)-2500-4CO	2500	5～30	2500×4000×2100	1900×2100	3400×4600		
KEI(H)-3000-4CO	3000		3000×4000×2100	2400×2100	4100×4600		

※この表は、ロープ式・油圧式共通です。また、標内寸法サイズは規格化されたものではありません。

人荷用エレベーター
HUMAN&LOAD

人も荷物も運びたい・・・人荷用エレベーター

特　記

●人荷用は、人と荷物の運搬、両方の用途を兼ね備えたエレベーターです。

●ドア形式（開閉方式）のアレンジや、出入口貫通型も製作いたします。

●ご用命の際、カゴのサイズ・積載量がどの程度必要かを当社にご相談下さい。

●その他、ご要望に応じて設計・製作致します。

●施工・設備の詳細については、施工資料または当社営業窓口までお問い合わせ下さい。

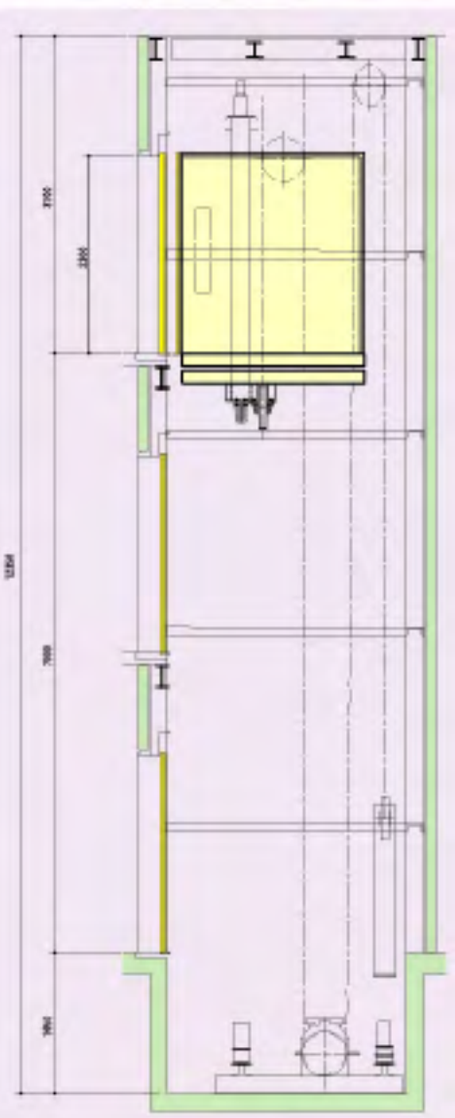
●まずは当社営業窓口まで、お気軽にお電話ください。

ルームレス　省エネルギー・省スペース・省コストを生む

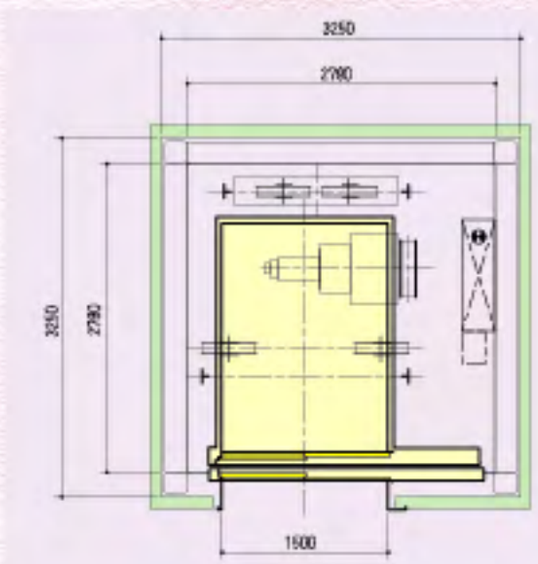
ルームレスとは、

- ●エレベーターのすべての機械を昇降路内に納めた、機械室を必要としないものです。
- ●従来のロープ式・油圧式に比べ、建物スペースが節約でき、建物の景観・工期の短縮・不要となった機械室の施工・設備コストの削減など、設計の自由度が広がるメリットの多いものです。
- ●もちろん、従来のエレベーターのように、さまざまな用途に対応でき、性能・品質ともに納得のいく製品となっております。

昇降路断面図



昇降路平面図



型式	積載量 (kg)	速度 (m/min)	カゴ有効内法 W×D×H	出入口有効 W×H	昇降路寸法（鉄骨内寸） W×H	ピット深さ	OH寸法
MEI-2-750-25-45-RL	750	45	1200×1500×2300	1200×2300	2450×2300	1450	3650
MEI-2-1300-25-45-RL	1300		1500×2000×2300	1500×2300	2790×2790	1650	3700
MEI-2-2600-35-45-RL	2600		2000×2500×2300	2000×2300	3740×3630	2200	5200

※この表は、ロープ式 油圧式共通です。また、掲内の寸法サイズは規格化されたもので決まりません。

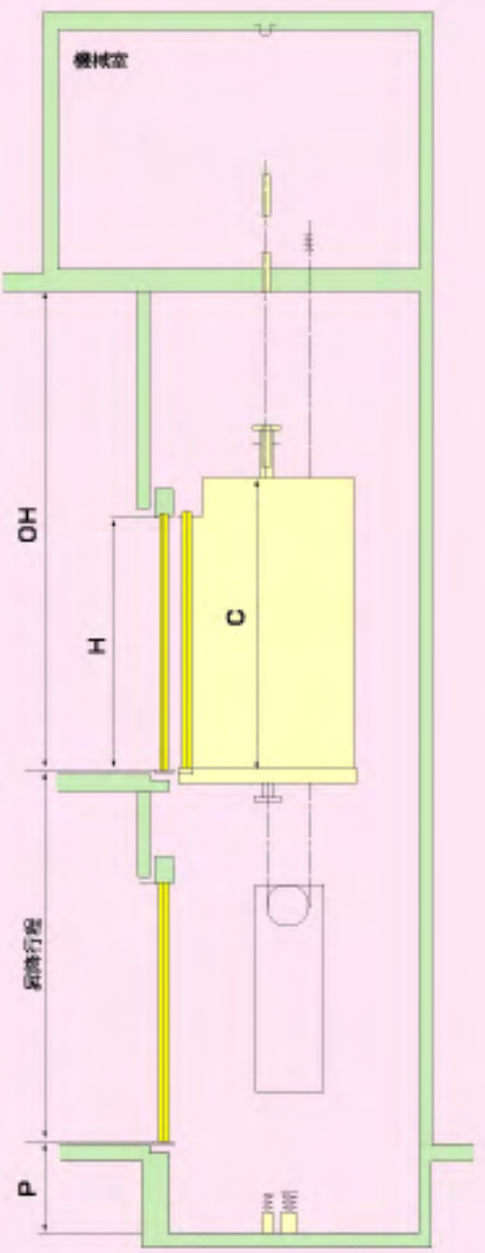
人荷用エレベーター
HUMAN&LOAD

ロープ式

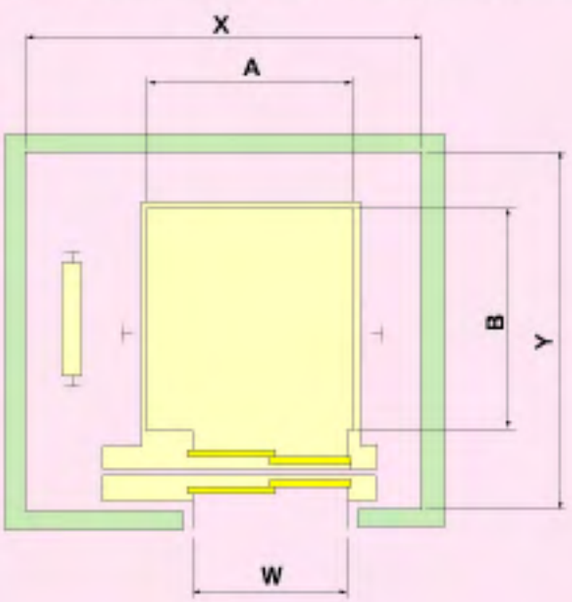
機械室　塔屋

- ●機械室面積は原則として昇降路の２倍以上必要です。
- ●高さは床面から梁下、あるいはトロリービームの下端までの寸法を2000mm以上確保して下さい。
- ●機械室床の強度は、機器重量および運転操作動時の荷重に耐えうる構造として下さい。

昇降路断面図



昇降路平面図



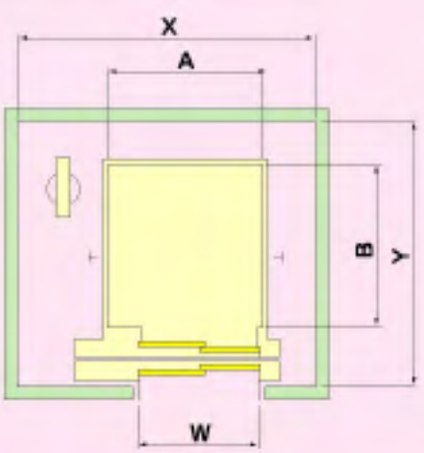
●まずは当社営業窓口まで、お気軽にお電話ください。

油圧式

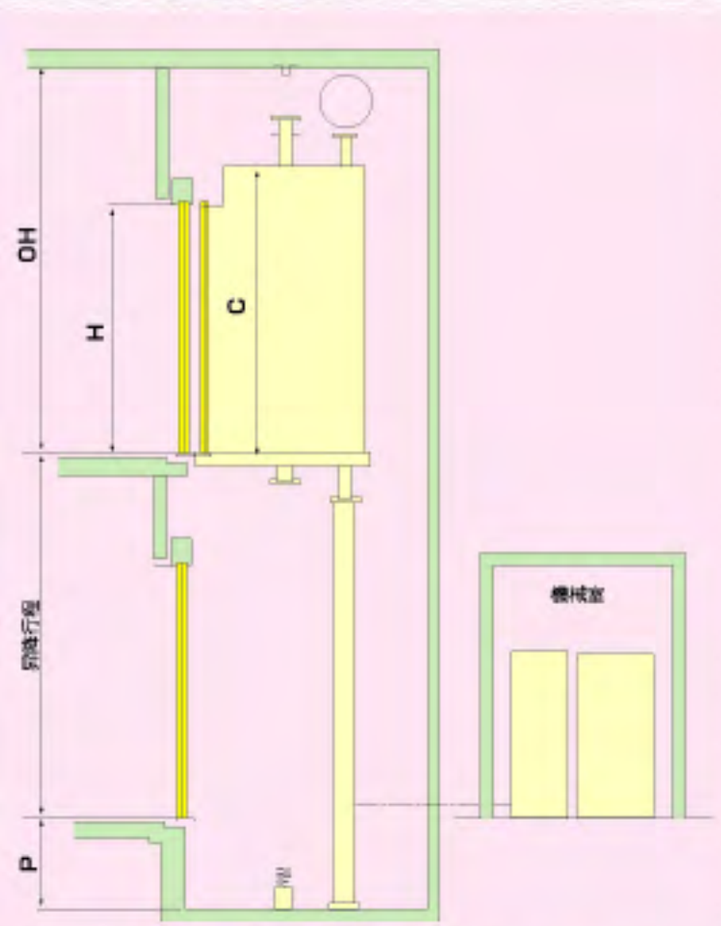
機械室

- ●機械室面積は、点検に支障のない程度のスペースでＯＫです。
- ●但し、機器の周囲500mm以上を確保する事が原則です。
- ●高さは床面から梁下までの寸法を2000mm以上確保してください。
- ●機械室内には床面より高さ150mm以上の防油堤を設けてください。
- ●機械室は昇降路最下階に隣接させるのが好ましい位置ですが、何処の階でも設けることが出来ます。

昇降路平面図



昇降路断面図



型式	積載・定員 (kg・人)	速度 (m/min)	カゴ有効内法 A×B×C	出入口有効 W×H	昇降路有効 X×Y	昇降路有効 OH	昇降路有効 P
MEI(H)-450-2S	450・6	20～60	1200×1000×2100	900×2100	1900×1600	型式により異なります お問い合わせください。	
MEI(H)-800-2S	800・12		1300×1500×2100	1000×2100	2000×2100		
MEI(H)-1200-2S	1200・18		1400×2000×2100	1100×2100	2100×2600		
MEI(H)-1800-3S	1800・27	20～45	1800×2100×2100	1500×2100	2600×2800		
MEI(H)-2400-3S	2400・36		2000×2400×2100	1700×2100	2700×3100		

※この表は、ロープ式・油圧式共通です。また、表内の寸法サイズは規格化されたものではありません。

乗用エレベーター
HUMAN

安全性・機能性を高めた乗用エレベーター

特　記

- ●事務所・テナントビルやマンション・住宅により良い移動手段となるエレベーターです。
- ●車椅子利用者・視覚障がい者などの福祉仕様その他のオプションもご用意していますので、お気軽にお申し付けください。
- ●その他、ご要望に応じて設計・製作致します。
- ●施工・設備の詳細については、施工資料または当社営業窓口までお問い合わせください。

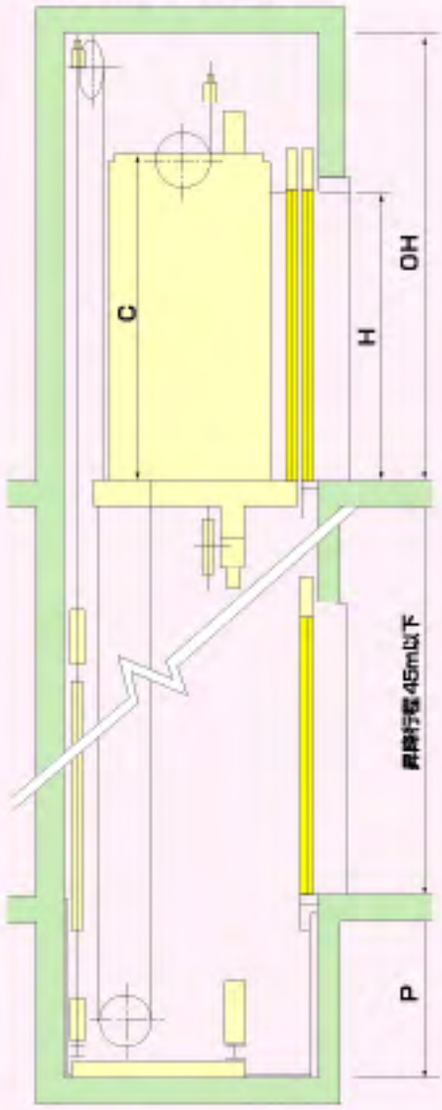
●まずは当社営業窓口まで、お気軽にお電話ください。

ルームレス　省エネルギー・省スペース・省コストを生む

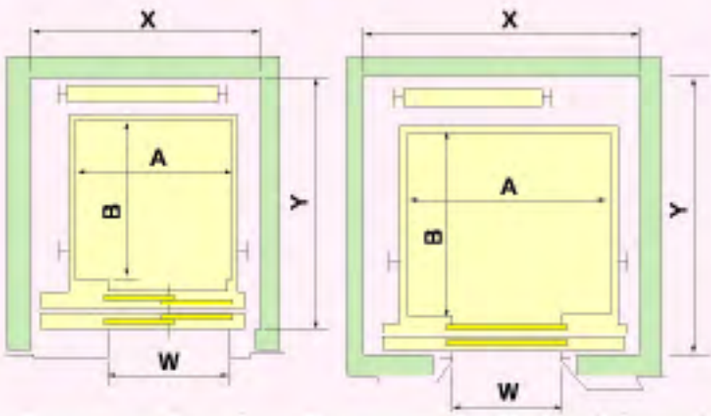
ルームレスとは、

- ●エレベーターのすべての機械を昇降路内に納めた、機械室を必要としないものです。
- ●従来のロープ式・油圧式に比べ、建物スペースが節約でき、建物の景観・工期の短縮・不要となった機械室の施工・設備コストの削減など、設計の自由度が広がるメリットのあいものです。
- ●もちろん、従来のエレベーターのように、さまざまな用途に対応でき、性能・品質ともに納得のいく製品となっております。

昇降路断面図



昇降路平面図



型式	積載・定員 (kg・人)	速度 (m/min)	カゴ有効内法 A×B×C	出入口有効 W×H	昇降路有効 X×Y	OH	P
JEI-450-2S-45-RL	450-6	45	1050×1150×2200	800×2000	1550×1750	3200	1250
JEI-450-2S-60-RL		60					1550
JEI-600-2S-45-RL	600-9	45	1050×1520×2200		1550×2200	3200	1250
JEI-600-2S-60-RL		60					1550
JEI-450-CO-45-RL	450-6	45	1400×850×2300	800×2000	1900×1550	3200	1250
JEI-450-CO-60-RL		60					1550
JEI-600-CO-45-RL	600-9	45	1400×1100×2300		1900×1800	3200	1250
JEI-600-CO-60-RL		60					1550
JEI-750-CO-45-RL	750-11	45	1400×1350×2300		1900×2050	3200	1250
JEI-750-CO-60-RL		60					1550
JEI-900-CO-45-RL	900-13	45	1600×1350×2300		2100×2250	3200	1250
JEI-900-CO-60-RL		60					1550

乗用エレベーター
HUMAN

ロープ式

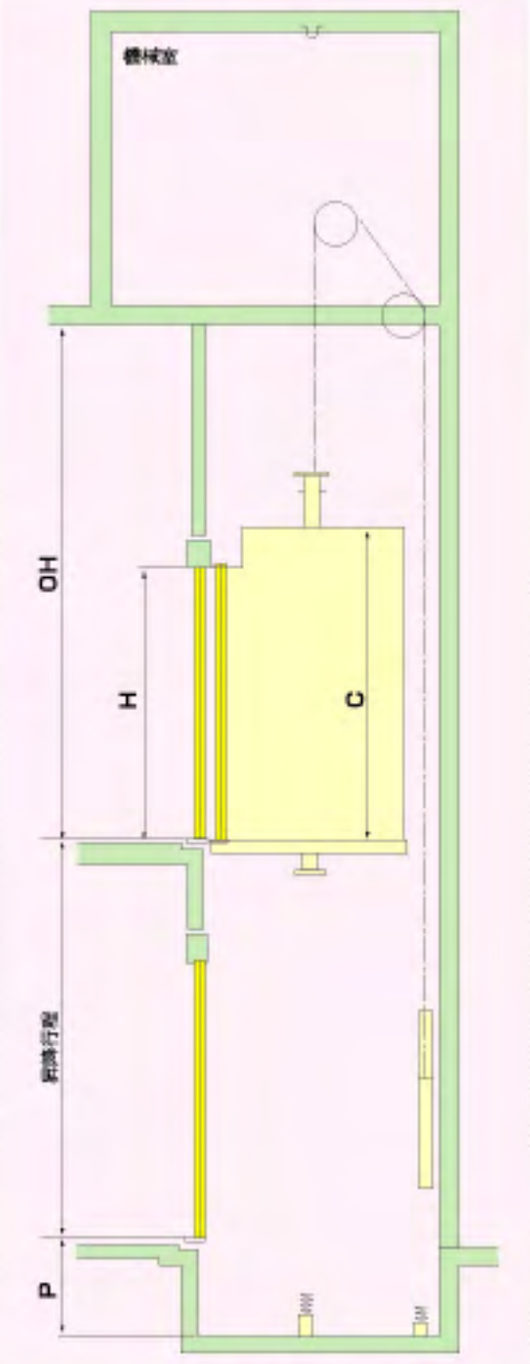
機械室　塔屋

●機械室面積は原則として昇降路の2倍以上必要です。

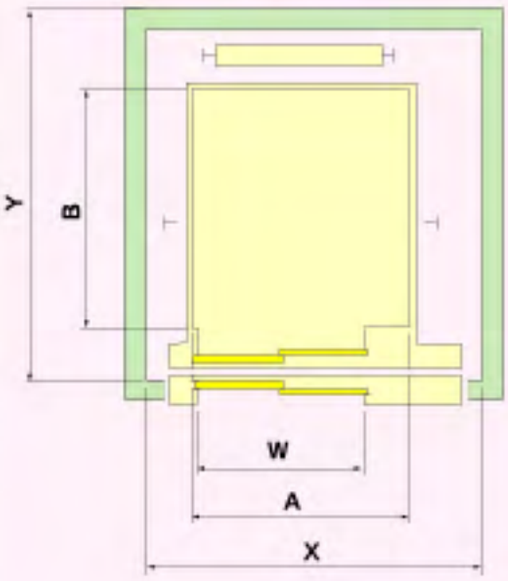
●高さは床面から梁下、あるいはトロリービームの下端までの寸法を2000mm以上確保して下さい。

●機械室床の強度は、機器重量および調速機作動時の荷重に耐えうる構造として下さい。

昇降路断面図



昇降路平面図



型式	積載・定員 (kg・人)	速度 (m/min)	カゴ有効内法 A×B×C	出入口有効 W×H	昇降路有効 X×Y		
						OH	P
JEI-450-2S-45	450-6	45	1050×1150×2300	800×2000	1600×1700	4250	1250
JEI-450-2S-60		60				4450	1550
JEI-450-CO-45		45	1400×850×2300	800×2100	1900×1650	4250	1250
JEI-450-CO-60		60				4450	1550

※9人乗り以上の機種型やその他昇降外寸法の乗用エレベーターも揃えております。

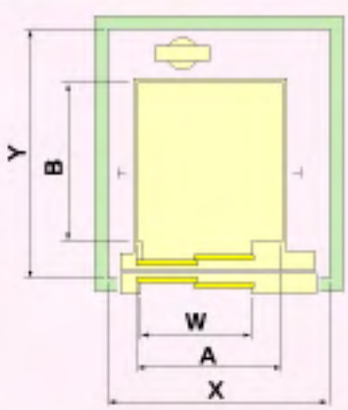
●まずは当社営業窓口まで、お気軽にお電話ください。

油圧式

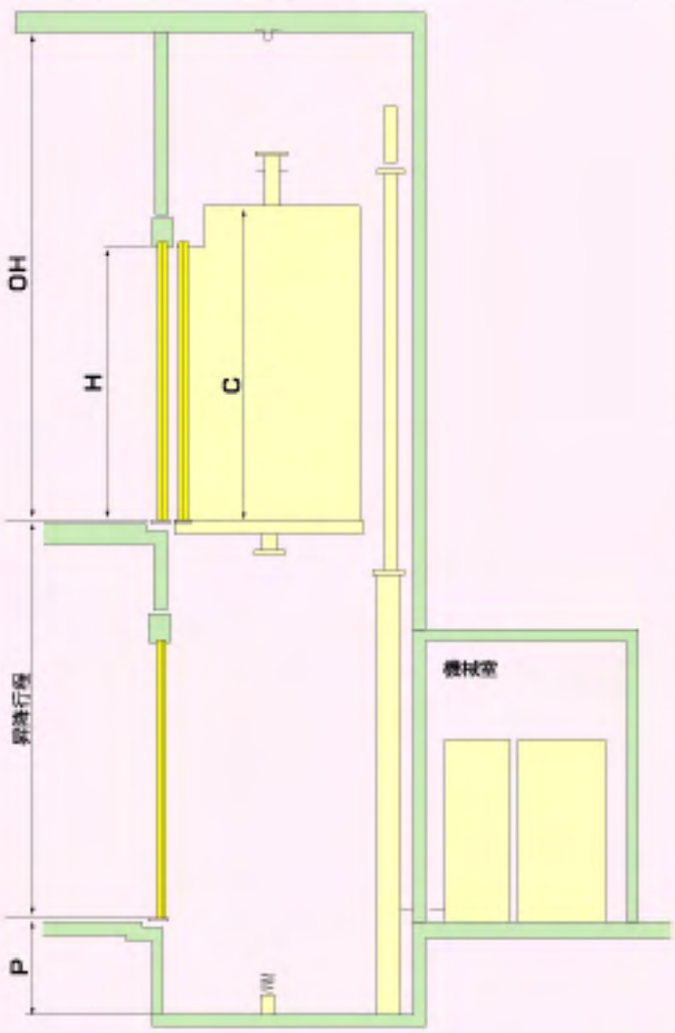
機械室

- ●機械室面積は、点検に支障のない程度のスペースでOKです。
- ●但し、機器の周囲500mm以上を確保する事が原則です。
- ●高さは床面から梁下までの寸法を2000mm以上確保してください。
- ●機械室内には床面より高さ150mm以上の防油堤を設けてください。
- ●機械室は昇降路最下階に隣接させるのが好ましい位置ですが、何処の階でも設けることが出来ます。

昇降路平面図



昇降路断面図



型式	積載・定員 (kg・人)	速度 (m/min)	カゴ有効内法 A×B×C	出入口有効 W×H	昇降路有効 X×Y	昇降路有効 OH	昇降路有効 P
JEH-450-2S-45	450・6	45	1050×1150×2300	800×2000	1650×1950	3350	1250
JEH-450-CO-45			1400×850×2300	800×2100	1900×1600		

※8人乗り以上の機械室サイズの詳細及び寸法の乗用エレベーターも設計致します。

寝台用エレベーター
BED STEAD

安全性・安定性を高めた寝台用エレベーター

特　記

●病院や福祉施設等にストレッチャーごと搬送移動の手段となるエレベーターです。

●車椅子利用者・視覚障がい者などの福祉仕様その他のオプションもご用意していますので、お気軽にお申し付けください。

●その他、ご要望に応じて設計・製作致します。

●施工・設備の詳細については、施工資料または当社営業窓口までお問い合わせください。

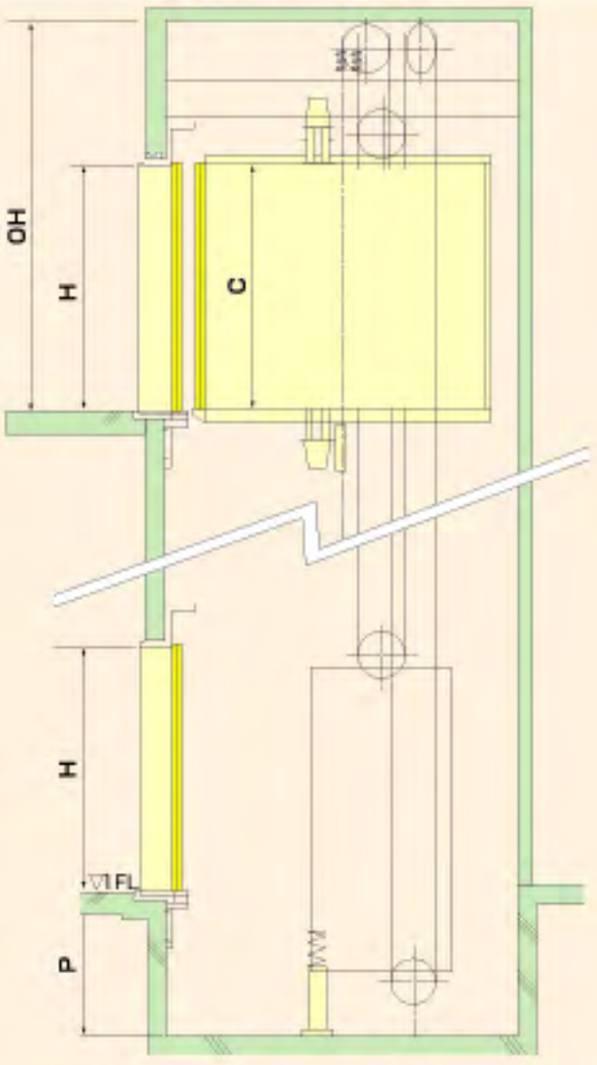
●まずは当社営業窓口まで、お気軽にお電話ください。

ルームレス　省エネルギー・省スペース・省コストを生む

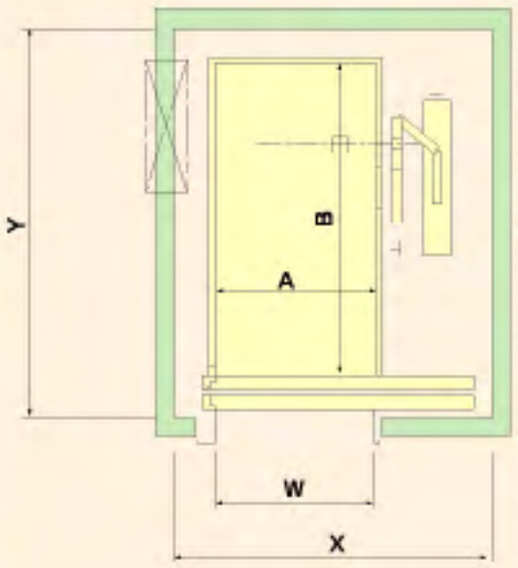
ルームレスとは、

- ●エレベーターのすべての機械を昇降路内に納めた、機械室を必要としないものです。
- ●従来のロープ式・油圧式に比べ、建物スペースが節約でき、建物の景観・工期の短縮・不要となった機械室の施工・設備コストの削減など、設計の自由度が広がるメリットのあいものです。
- ●もちろん、従来のエレベーターのように、さまざまな用途に対応でき、性能・品質ともに納得のいく製品となっております。

昇降路断面図



昇降路平面図



型式	積載・定員 (kg・人)	速度 (m/min)	カゴ有効内法 A×B×C	出入口有効 W×H	昇降路有効 X×Y	昇降路有効 OH	昇降路有効 P
BEI-750-2S-45-RL	750-11	45	1300×2300×2300	1100×2100	2150×2850	3450	1250 or 1500
BEI-750-2S-60-RL		60					
BEI-1000-2S-45-RL	1000-15	45	1500×2500×2300	1200×2100	2400×3100		
BEI-1000-2S-60-RL		60					

寝台用エレベーター
BED STEAD

ロープ式

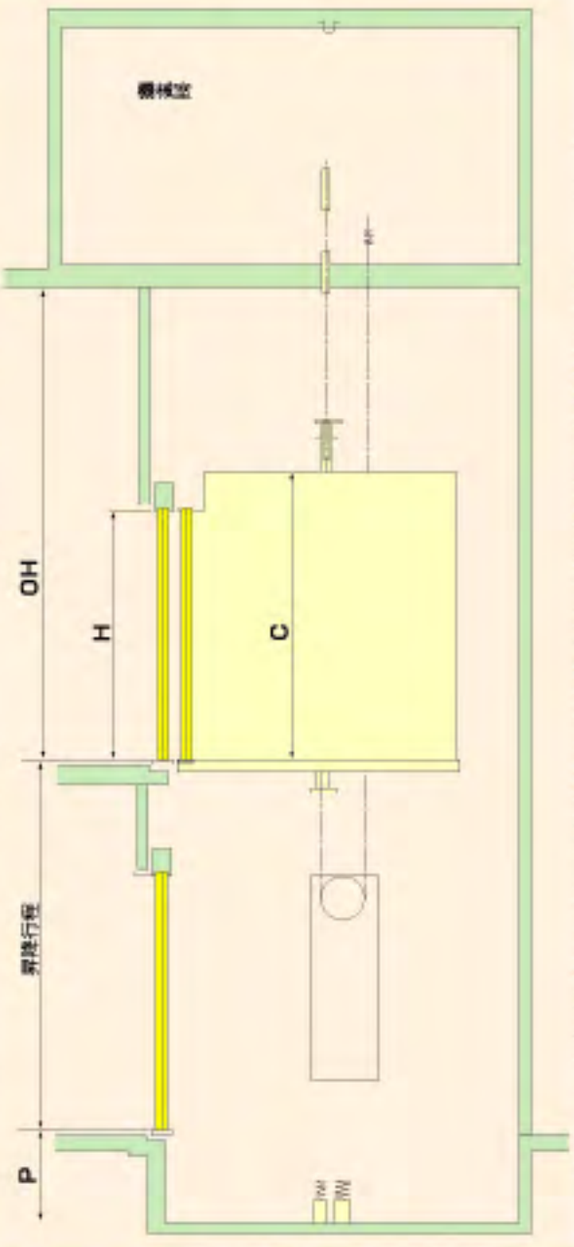
機械室　塔屋

●機械室面積は原則として昇降路の２倍以上必要です。

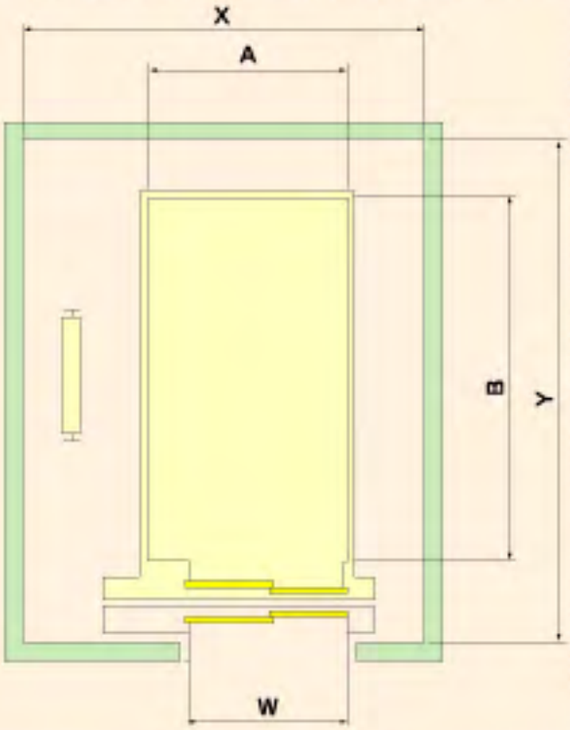
●高さは床面から梁下、あるいはトロリービームの下端までの寸法を2000mm以上確保して下さい。

●機械室床の強度は、機器重量および調速機作動時の荷重に耐えうる構造として下さい。

昇降路断面図



昇降路平面図



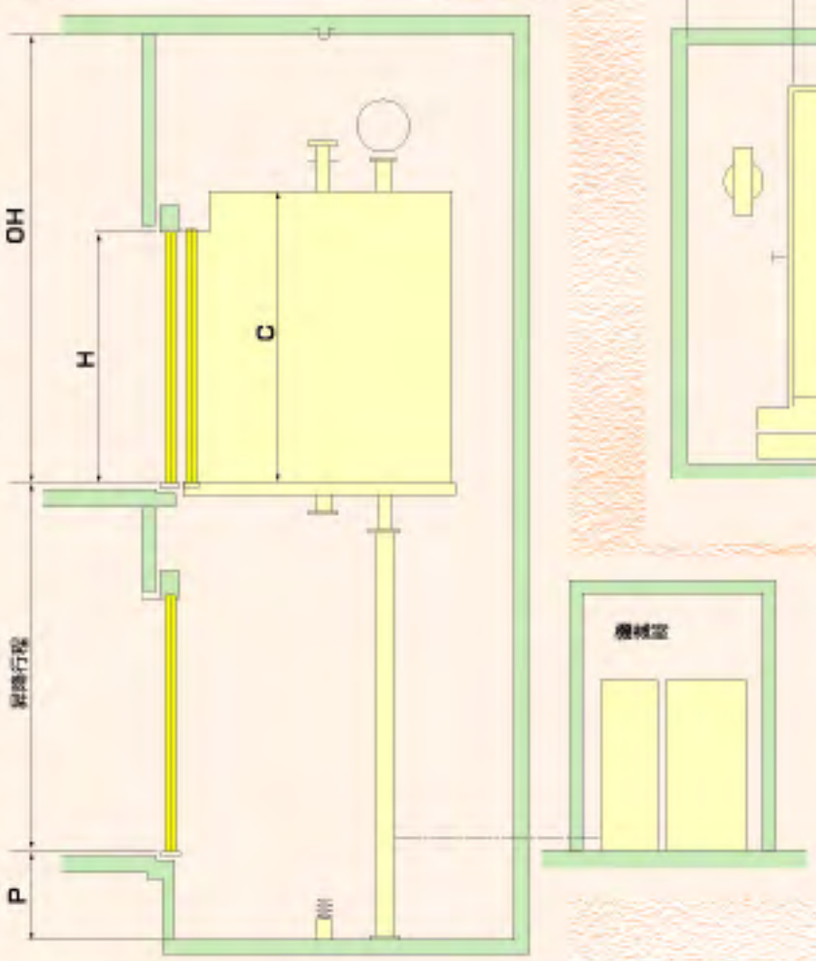
●まずは当社営業窓口まで、お気軽にお電話ください。

油圧式

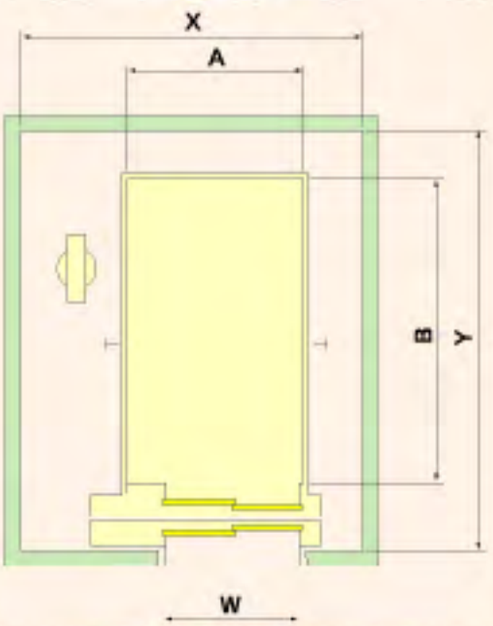
機械室

- ●機械室面積は、点検に支障のない程度のスペースでOKです。
- ●但し、機器の周囲500mm以上を確保する事が原則です。
- ●高さは床面から梁下までの寸法を2000mm以上確保してください。
- ●機械室内には床面より高さ150mm以上の防油堤を設けてください。
- ●機械室は昇降路最下階に隣接させるのが好ましい位置ですが、何処の階でも設けることが出来ます。

昇降路断面図



昇降路平面図



型式	積載・定員 (kg・人)	速度 (m/min)	カゴ有効内法 A×B×C	出入口有効 W×H	昇降路有効 X×Y	昇降路有効 OH / P
ME(H)-750-2S	750・11	15～30	1300×2300×2300	1100×2100	2050×2950	型式により異なります お問い合わせ下さい。
ME(H)-1000-2S	1000・15		1500×2500×2300	1200×2100	2200×3100	

※この表は、ロープ式・油圧式共通です。また、表内の寸法データは規格化されたものではありません。

自動車用エレベーター
CAR

小型車～大型車　幅広いニーズに応えます。

特　記

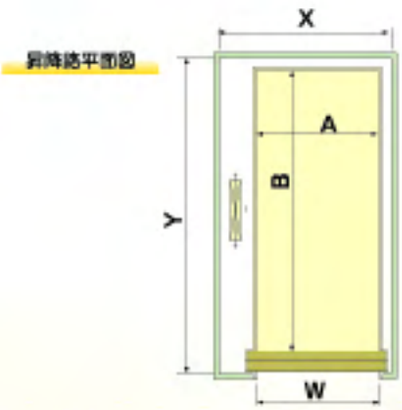
●自動車の運搬を専門に受け持つエレベーターです。
●ドア形式（開閉方式）のアレンジや、出入口貫通型も製作いたします。
●ご用命の際、サイズ・積載量がどの程度必要かを当社にご相談下さい。
●その他、ご要望に応じて設計・製作致します。

●まずは当社営業窓口まで、お気軽にお電話ください。

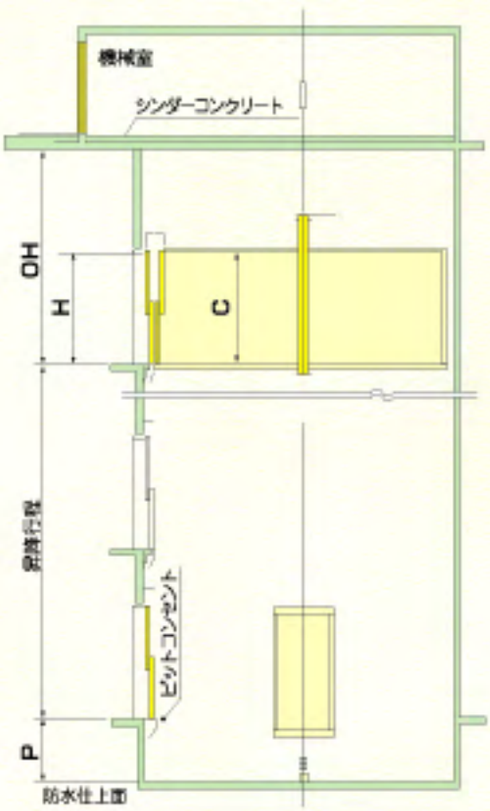
自動車用エレベーター
CAR

ロープ式

昇降路平面図

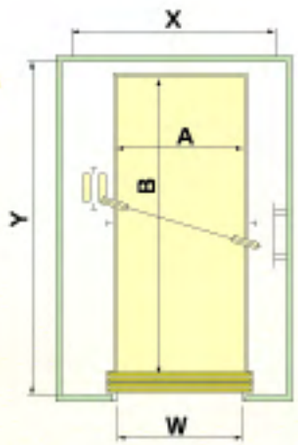


昇降路断面図

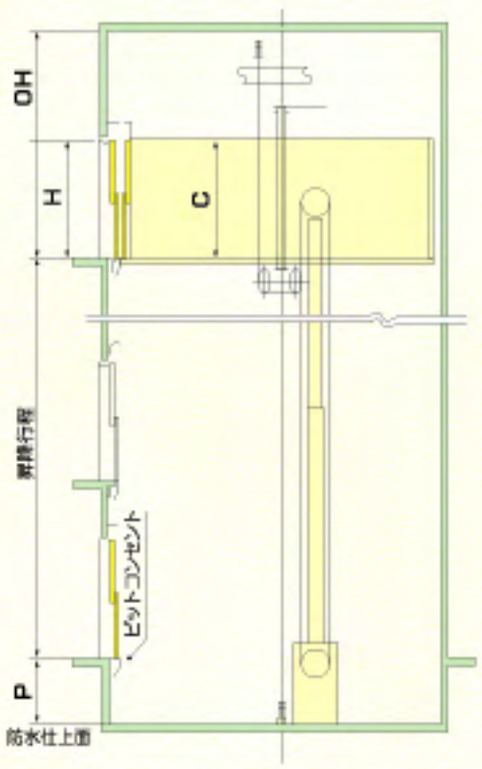


油圧式

昇降路平面図



昇降路断面図

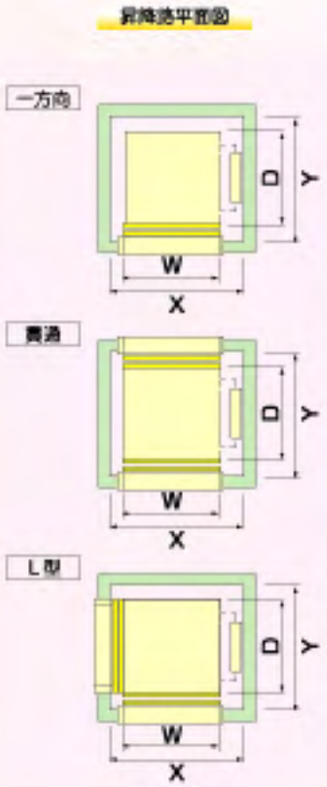


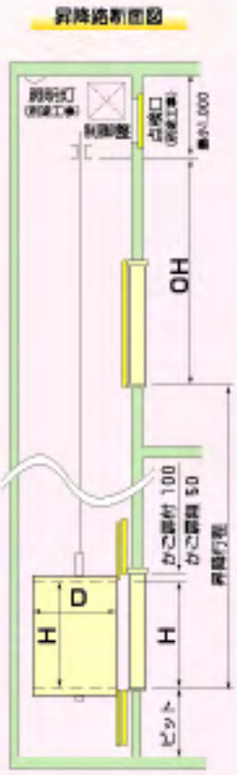
型式	積載量 (kg)	速度 (m/min)	カゴ有効内法 A×B×C	出入口有効 W×H	昇降路有効 X×Y	昇降路有効 OH / P
CEI(H)-1500-2U	1500	5~30	2000×5000×2000	2000×2000	3000×5500	型式により異なります お問い合わせ下さい。
CEI(H)-2000-2U	2000		2200×5500×2000	2200×2000	3200×6000	
CEI(H)-2500-2U	2500		2400×6000×2000	2400×2000	3400×6500	

小荷物専用昇降機
LIFT

テーブル形

配送・書類等の運搬に最適なリフトです。





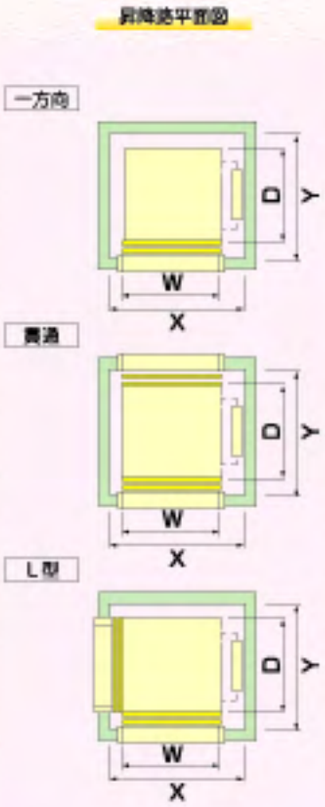
■テーブル型寸法表

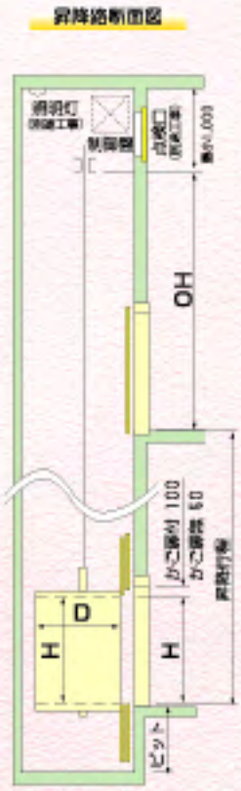
型式	積載量 (kg)	速度 (m/min)	カゴ有効内法(mm) 開口×奥行×高さ W×D×H	昇降路寸法(mm) カゴ扉無 X	カゴ扉無 Y	カゴ扉付 X	カゴ扉付 Y	OH(mm) カゴ6扉 2枚上下	ピット (mm)	電動機 (mm)
DW-30	30	45	500×500×650	790	670	790	710	1430	750	0.75
				820	780	820	780			
				890	770	890	810			
DW-50	50		600×600×750	820	830	820	830	1580		
				890	870	890	910			
DW-100	100		700×700×900	1020	880	1050	1030	1800	650	1.5
				1090	970	1090	1010			
DW-150	150		800×800×1000	1120	1080	1150	1130	1950		

●まずは当社営業窓口まで、お気軽にお電話ください。

フロア形

配膳・書類等の運搬に最適なリフトです。





■フロア型寸法表

型式	積載量 (kg)	速度 (m/min)	カゴ有効内法(m) 間口×奥行×高さ W×D×H	昇降路寸法(m) カゴ間口 X	昇降路寸法(m) カゴ奥行 Y	OH(m) カゴの頭 2枚上下	ピット (mm)	電動機 (mm)
DW-200	200	45	800×1000×1200	1240	1210	2250	700	1.5
			800×850×1200	1210	1360			
DW-300	300		850×1150×1200	1290	1410			
			850×850×1200	1260	1160			
DW-300			1000×1000×1200	1440	1210			
				1370	1260			
DW-500	500	22	Lタイプは 980×980×1200	1440	1210			2.2
				1390	1260			

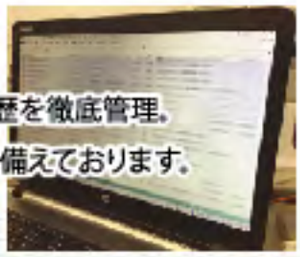
メンテナンス
MAINTENANCE

１００年分の「技術」と「誇り」それがアイワのメンテナンス

メンテナンス
MAINTENANCE

エレベーター情報の徹底管理

お客様のエレベーターに関する履歴を徹底管理。
緊急時に即座にチェックできるよう備えております。



地域エリアごとのフォロー体制

全国の地域エリアのメンテナンス会社と提携。
緊急事態発生時は、すぐに技術員を手配致します。

24時間の電話受付体制

故障・不具合の連絡を、アイワコールセンターが
24時間受付。
担当技術員に的確な対応を指示します。

最良のメーカーメンテナンス

アイワ製品を知り尽くした技術員が、最良のメンテナンスをご提供致します。
また、その結果をお客様にわかりやすくご説明致します。

エレベーターの法定検査基準に対応

エレベーターにおいて厳格化される法定検査基準に対応し、
お客様が法令を遵守し安全にエレベーターを御使用いただけるよう
最新のご提案を致します。

確認申請フロー

		図書の種類		明示すべき事項
受注	別添書	建物の確認通知書の第1面～6面、平面図、断面図、立面図、付近見取図、配置図、その他		縮尺、方位および昇降機の位置
確認申請書作成		構造詳細図	エレベーター	昇降機の構造、レールの構造および取付方法、つり合いおもりの構造、駆動機、制動機および巻上機の設置状況、綱車または巻胴の構造、かご構造並びに安全装置の位置および構造。
			小荷物専用昇降機	昇降機の構造、かごの大きさ、並びに安全装置の位置および構造。
		構造計算書	エレベーター	積載荷重、並びにかご、主索および支持ばりの応用荷重、断面算定。
確認申請書の申請者捺印受領	→ 建築確認の申請者および代理人の委任状に捺印を受領します。			
所轄行政庁へ申請	→ 申請者は、所轄行政庁または審査機関に提出します。その時に法定の手数料を納めます。			
確認通知書受領	→ 法第6条第3項で申請内容が、法、施工令などに適合している場合は21日以内に確認通知があります。			
工事着手	→ 当該現場の工事を着手。			
工事完了届の提出	→ 工事完了届を所轄行政庁または審査機関へ提出。（法第7条第1項）			
所轄行政庁の工事完了検査	→ 所轄行政庁または審査機関の工事完了検査（法第7条第2項）			
検査済証	→ 検査済証の交付（法第7条第3項） → 労働基準監督署の設置届を申請したエレベーターは検査済証の写しを、所轄労働基準監督署に提出すれば、検査証の交付を受けることができます。			
引渡し	→ 確認通知書に検査済証を添え、施主に引渡しします。			

■申請書の審査、確認経路

※所轄行政庁により手続き方法が異なる場合があります。

労働基準法が適用されるエレベーターの場合

労働基準法第8条第1項から第5項の事業所、または事務所に設置する労働安全衛生施工令第12条第6項に該当するエレベーターは、所轄労働基準監督署へ、設置届に確認通知書の写しを添付して申請しなければいけません。
ただし、積載荷重が250kgを超え、1000kg未満については設置報告の申請だけでよいとされています。

エレベーターの用途と積載荷重、定格積載量

用　途	積載荷重 （N）	積載量 （kg）	定格積載量 （kg）	定員 （人）
乗　用	面積に応じて計算した荷重 法定積載荷重 W=3,600×S（S≦1.5） W=4,900×（S－1.5） ＋5,400（1.5＜S≦3.0） W=5,900×（S－3.0） ＋13,000（3.0＜S）	法定積載荷重÷9.8 法定積載量	法定積載量に５０kg以下を加えるか減じた５０kg単位の概数（法定積載荷重が3,250N以下のものは１０kg単位に上回る又は下回る概数としてもよい。）	（法定積載量又は定格積載量）÷６５kgの小数点以下捨数切り捨て
人荷用	乗用としての法定積載荷重以上で荷物用としての実状にあわせて定めた荷重	左記荷重÷9.8	積載量を上回るか又は下回る概数	（法定積載量又は乗用として計算した場合の定格積載量）÷６５kgの小数点以下捨数切り捨て
寝台用	W=2,500×S 法定積載荷重	法定積載荷重÷9.8 法定積載量	法定積載量を上回るか又は下回る概数	（法定積載量又は定格積載量）÷６５kgの小数点以下捨数切り捨て
貨物用	W=2,500×S 法定積載荷重以上で荷物用としての実状にあわせて定めた荷重	左記荷重÷9.8	積載量を上回るか又は下回る概数	
自動車用	W=1,500×S 法定積載荷重以上で自動車用としての実状にあわせて定めた荷重	左記荷重÷9.8	積載量を上回るか又は下回る概数	

注１　W：法定積載荷重（N）　S：かご床面積（㎡）

注２　強度検証法で使用する積載荷重は、法定積載荷重又は定格積載量×9.8のいずれか大きい値を使用する。

標準及びオプション仕様一覧

標準仕様 ● 選択可能仕様 ◎
有償付加仕様 ○ 対応不可 ×

車椅子仕様：手摺・鏡・車椅子操作盤・光電管ドアセンサー
視覚障がい者仕様：点字案内板・音声合成アナウンス装置・光電管ドアセンサー

項目	仕様		荷物用	人荷用	乗用	寝台用	自動車用	小荷物用
操作方式	シングルオートマチック		◎	×	×	×	●	●
	セレクティブコレクティブ			●	●	●	×	×
電動機	ギヤードマシン		◎	◎	×	×	◎	●
	ギヤレスマシン				◎	◎	×	×
	油圧ユニット						◎	
管制運転	地震時管制運転(P.5版)		●	●	●	●	●	×
	火災時管制運転		○	○	○	○	○	
	停電時自動着床装置(バッテリー運転)		●	●	●	●	●	
安全機能	ドア戸開延長ボタン		●	●	○	●	×	×
	出入口防犯窓		×	○			○	
	光電管ドアセンサー(かご)		○			○		
	定員(積載)超過防止装置			●	●		×	
信号装置	乗場ボタン(デジタルインジケーター付)		●	●	●	●	●	×
	かごボタン(デジタルインジケーター付)							
連絡装置	同時通話式インターホン		●	●	●	●	●	
	ベルボックス(鋼板製)		○	○	○	○	○	×
	ベルボックス(ステンレス製)							
かご内停電灯	自動充放電式		●	●	●	●	●	×
便利機能	特定階サービス切放し(キースイッチ)		○	○	○	○	○	×
	パーキングスイッチ							○
	ドア開放時間調整機能		●	●	●	●	×	×
	かご内照明/ファン自動休止機能							
	音声合成アナウンス装置		×	○	○	○	×	×
	かご内副操作盤							
その他付加仕様	点字(案内)板		×	○	○	○	×	×
	かご内手摺							
	かご内荷摺		○					
	養生保護幕							
	床マット							
福祉仕様	車椅子仕様		×	○	○	○	×	×
	視覚障がい者仕様							
業場扉	遮煙性能付乗場扉		○	○	○	○	○	●
意匠付加仕様	三方枠	鋼板塗装	●	●	●	●	●	●
		ステンレスヘアーライン	○	○	○	○	○	○
		化粧フィルム貼り						×
	乗場ドア	鋼板塗装	●	●	●	●	●	●
		ステンレスヘアーライン	○	○	○	○	○	○
		化粧フィルム貼り						×
	かごパネル/ドア	鋼板塗装	●	●	●	●	●	●
		ステンレスヘアーライン	○	○	○	○	○	○
		化粧フィルム貼り						×

エレベーター除外工事一覧

		項目	荷物用・人荷用・寝台用・乗用			自動車		小荷物用
			ルームレス	ロープ	油圧	ロープ	油圧	
建築工事	1	昇降路築造・耐火処理工事及び出入口・インジケーター等の開口工事	○	○	○	○	○	○
	2	乗場出入口敷居下のコンクリート持ち出し、又は受け材取付工事	○	○	○	○	○	○
	3	工事用足場材及び組立て解体撤去工事	○	○	○	○	○	○
	4	据付工事後の出入口三方枠・敷居・操作盤周り等の建物補修仕上工事	○	○	○	○	○	○
	5	ピットの掘溝及び防水処理工事	○	○	○	○	○	○
	6	レールブラケット及びドアヘッダー取付用部材の設置工事	○	○	○	○	○	○
	7	非常口設置工事(但し、通過階等、停止階間の距離が10m以上となる場合のみ設置)	○	○	○	○	○	—
	8	トップビーム、上部吊り荷取付用部材設置工事	○	—	—	—	—	—
	9	機械室築造工事・同出入口扉工事(必要がある時は防音対策工事を含みます。)(小荷物用のみ施錠付鋼板製扉の点検口設置。)	—	○	○	○	○	○
	10	機械室床の開口工事及び埋め戻し工事	—	○	○	○	○	—
	11	機械室床又は壁の配管用穴あけ工事	—	○	○	○	○	—
	12	機械室床配管後のシンダーコンクリート打設・仕上・防錆塗装工事	—	○	○	○	○	—
	13	機械室天上及び昇降路頂部に機器搬入用吊りフック(又は台付けワイヤーの掛かる鋼材)の設置工事	○	○	○	○	○	○
	14	シリンダー挿入用穴掘り工事及び保護鋼管埋設工事(直接式の場合のみ)	—	—	○	—	○	—
	15	機械室防油堤の設置工事	—	—	○	—	○	—
電気その他設備工事	16	各種電源・電線引き込み配管工事 ①動力電源②照明電源③接地線 ④非常用インターホンの配管・配線 ⑤監視盤取付の場合等はその配管・配線	○	○	○	○	○	○
	17	機械室及びピットの点検用コンセント(100V)設置工事	○	○	○	○	○	○
	18	機械室換気用ガラリ・換気扇設置工事	—	○	○	○	○	—
	19	機械室の採光窓設置及び照明(非常照明)設置工事	—	○	○	○	○	—
	20	機械室の煙感知器設置工事	—	○	○	○	○	—
	21	昇降路頂部の煙感知器設置工事(配管を昇降路内に露出させる事はできません。)	○	○	○	○	○	○
	22	昇降路内外の工事用足場の組立・取り外し工事及び踏み板の提供	○	○	○	○	○	○
	23	据付工事用電源及び水・砂・セメント支給	○	○	○	○	○	○
	24	試運転・調整用仮設電源の供給	○	○	○	○	○	○
	25	消防署の指導による消火設備の供給	○	○	○	○	○	○
	26	「エレベーター機械室」の表示板取付	—	○	○	○	○	—
	27	その他建築構造に関する一切の工事	○	○	○	○	○	○

リニューアル
RENEWAL

見えるところも、見えないところも隅から隅までチェック。
お客様のご希望に合わせて、より使いやすく、
安全、安心なリニューアルをご提案いたします。

かごと操作盤

曲がったり傷がついたカゴのパネルは新しくすることで見栄えが整い、毎日押されて反応の良くない操作盤は使いやすく生まれ変わります。

巻上機と制御盤

普段は目にすることはありませんが、エレベーターの動きに一番重要な部分です。
長くご使用されている製品であれば、交換工事のご提案をさせて頂きます。

油圧ユニットとシリンダー

近頃少なくなってきた油圧式エレベーターもアイワなら大丈夫。
多くの現場での工事やメンテナンス経験から的確なご提案が可能です。

会社概要

社　　名	株式会社アイワ
創　　業	大正6年4月5日（1917年）
設　　立	昭和37年1月16日（1962年）
資 本 金	4,800万円
代表取締役	寺井重三
従 業 員	65名
所 在 地	本社 〒550-0026　大阪市西区安治川2-2-9 TEL:06-6583-5661　FAX:06-6584-1028 http://www.aiwa-elevator.co.jp E-mail:aiwa.elevator@oc.aurora-net.jp 東京支店 〒130-0011　東京都墨田区石原1-41-2 TEL:03-6658-5141　FAX:03-6658-8644 八幡工場 〒614-8243　京都府八幡市内里松ヶ外25-15 TEL:075-982-3220　FAX:075-982-8829
営業種目	エレベーター、小荷物専用昇降機、他各種昇降機 設計制作据付工事一式
取引銀行	三菱ＵＦＪ銀行 天六支店　商工中金 船場支店 みずほ銀行 九条支店
製造許可	京基安許　第4004号　平成8年9月22日 ロープ式エレベーター　能力10ton 油圧式エレベーター　能力10ton
建設業許可	大阪府知事許可（般-27）第64787号 建築工事業、鋼構造物工事業、機械器具設置工事業
*大臣認定	戸開走行保護装置（平成22年取得）
認定番号	ENMWJN-0344 ENMWJN-0345 他28機種

会社組織図

株式会社アイワ

本　　社　〒550-0026 大阪市西区安治川２丁目２-９　TEL (06)6583-5661　FAX (06)6584-1028
東京支店　〒130-0011 東京都墨田区石原１丁目４１-２　TEL (03)6658-5141　FAX (03)6658-8644
八幡工場　〒614-8243 京都府八幡市内里松ヶ外２５-１５　TEL (075)982-3220　FAX (075)982-6629

http://www.aiwa-elevator.co.jp

販売代理店